

雪が沢山積もっていたので雪かきをしました。大きなシャベルを使って側溝のようなところに雪を押し出しました。初めての経験でしたが、とても大変な作業だと感じました。その後散歩に出かけたのですが、雪かきがされているところでもすぐに積もってしまうので歩くのが大変でした。道端の木や草は凍って霧氷がついており、とても綺麗でした。ダイヤモンドダストも見ることができ、空気がキラキラと光っていてとても幻想的な光景でした。

街の広場で人々がわらで像を作って、それを燃やすというイベントがありました。私は燃やす場面だけを見に行きました。最近始められたイベントだそうで、多くの人が見に来ていました。馬や、雪の結晶などもあれば、マインクラフトのキャラクターなどさまざまな種類の像があり、燃え方も様々でした。作った人々が順番に燃やして行って、私の友達も作っていたので、とても面白かったです。最後に、今年使われなくなったクリスマスツリーを広場に集めて燃やしました。

日本の両親からのパッケージが届きました。茶道のセットや、ホッカイロ、最初に持ってきたお土産の中で好評だったものなどを入れてもらっていたので、とても喜んでもらいました。ホッカイロは珍しいようで、説明をしたら「マジックみたい！」と驚いていました。吹き戻しなどで遊んで、とても楽しかったです。その後、エストニアで訪れたスポットを地図に書き込んだりして、一年を通していっぱいしようね、と書いて地図を作りました。訪れたところが思っていたよりもたくさんあって嬉しかったです。

パッケージにカレールーが入っていたので、カレーを作りました。ホストファザーとシスターがいなかったのですが、マザーはとても気に入ってくれて、「エネルギーが湧いてくる！」とってくれました。後日、シスターと一緒に作ったのですが、シスターも気に入ってくれました。

留学団体でのオリエンテーションがありました。すぐ近くに地層の見える広い広場があったので、みんなでハイキングに行って雪遊びなどをしました。また、ワークショップは、私は英語とエストニア語を両方使えるコースにしたのですが、自分が思っているよりも内容を理解できることに驚きつつ、とても嬉しくなりました。エストニア語のテストは難しかったのですが、ランゲージレッスンでたくさんエストニア語を実践することができたので、少し自信ができました。家に帰ったときにオリエンテーションの内容をエストニア語で伝えることができ嬉しかったです。サウナにも入りました。休憩室から直接外に出ることができるようになっていて、外の雪に直接飛び込むことができました。エストニアではかなり有名な習慣で、ファミリーとも今度やってみようと言っていたのでとても楽しかったです。冷たくて気持ちよかったです。足の裏が凍りそうになりました。サウナ後、宿泊小屋に戻るときに、外気の寒さで髪の毛が凍り、ぱきぱきになってしまいました。

少し風邪を引いてしまったのですが、エストニアの人はあまり病院にいかないな、と感じました。そのかわり、コンビニにも一つ一つ薬局(Apteek)がついているのでとてもたくさんの薬局があり、そこでさまざまな薬を買うことができます。私は今までに何度か風邪を引いているのですが、私の経験では、風邪をひいた際には症状にあった薬で対処する機会が多く、私は一度も病院に行ったことはありません。







**EESTI**



Ühine riigimäng

YFU aegide loogid

Kultuurimälest

Kada

Võu Raha

maak

Käsimu Ameerika

liid

ühikuhõlpsang

scavens

Talveisumavik

Salaste jäga  
pudo treppe  
Siv' lisa mood  
Narissa linnas  
Võu aegide

Pürit Jäme  
Alabiv' linn  
Erin  
jõuga kerkus  
Tartu Aera  
Kerkus  
Olympia Topografi  
muuseumis  
YFU taluse  
loogid

Oru  
Nurmeväe

Aine jä Aare

ajumare Eesti kogemus



